

第15回「学びの変革」委員会

1 出席者

校長(委員長)		教 頭	○	総括事務長		主幹教諭	○
指導教諭	○	総務部長	○	進路指導主事(中核教員)	○	実践推進リーダー	○
教務主任	○	1学年主任	○	2学年主任	○	3学年主任(記録)	○

2 教頭より

- 『授業の見方―「主体的・対話的で深い学び」の授業改善』 東洋館出版社 澤井陽介
『まんがで知る教師の学び2』 さくら社 前田康裕
授業改善に役立つので参考にしてほしい。

3 教育研究部より

(1) 1年 単元計画・日程について

- 調べ学習を終了し、探究すべき課題を設定する。2月14日(水)の発表会に向けての準備を行う。

(2) 2年 単元計画・スケジュールについて

- グループ別研究を進めている。今後、論文の書き方の学習を行っていく。フィールドワークについては今後検討していく。

- 1, 2年生合同のアゴラの集いを計画。

(3) 来年度研修旅行でのパネラーの方が決定。

4 中核教員より

- 別紙様式2-②の2学年分を完成させる。12月末までに教科会議で完成させ、1月に校内での研修会を開催する予定。完成したものをシラバスに反映させる。
- 課題発見・解決学習の定義について説明
- 県教委発行のクリップに「学びの変革」の教科別の実践例が掲載されているので参考にし、授業開発を校内で進めていくスケジュール説明。
- 平成29年度合同授業研究会の第1回については教科内で共有してほしい。第2回については「総合的な学習の時間」について県内2校で2月に実施予定。開催学校は現在未定。
- 基礎的・基本的な知識及び技能の定着に加え、習得した知識及び技能を活用する力を問う「活用問題」について今後、校内で論議する。
- 来年度の「総合的な学習の計画」を県教委に提出するので今年度の反省と課題を提出してほしい。